

「サラリーマン大家」必見！ 桧家ランデックスが特設サイトをオープン ～10年後、20年後を見据えた土地活用とは？～

株式会社 桧家住宅(本社:埼玉県久喜市、代表取締役社長 近藤 昭)の連結子会社である、株式会社 桧家ランデックス(本社:東京都台東区、代表取締役社長 宗像 傳)は、親から相続した土地の運用に悩む「サラリーマン大家」に土地活用のアドバイスをする「サラリーマン大家のための特設サイト」(URL:<http://www.primeasset.jp/sideline-landlord/index.html>)を、本日2011年1月31日(月)にオープンいたしました。

特設サイトでは、実際に親からの相続で土地を手にした「サラリーマン大家の声」や長期的な視点でリスクヘッジするための「資産組み換えの考え方」をコンテンツ化し、10年後、20年後を見据えた土地活用を行うための方法を細かく解説しています。

例えば、相続した土地を有効に活用したくてもリスクが大きい土地活用は避けたいし、土地活用のために借金をするのは負担も大きく難しい。そんな悩みを抱えた「サラリーマン大家」が、相続した土地の半分を売却し、その資金で残った土地に戸建賃貸住宅を建てた事例や、親子揃って地方にある実家から離れ都内で暮らす際に、思い出の土地を手放すことなく、離れた場所から戸建賃貸による土地活用をした事例など紹介しています。

相続した親の土地・不動産をリスクヘッジしながら活用。
戸建賃貸経営で、サラリーマン大家に！

高い売却益を実現
狭小地でも賃貸可能
10年・20年後も安心の出口戦略
戸建賃貸経営で土地活用を実現したサラリーマンのパターンをご紹介いたします！
投資額を抑えることが可能
安心の価格グループ

資料請求はこちらから
戸建賃貸のプライムアセットの詳しい資料をお送りします。

サラリーマン大家とは？

親から相続した土地や不動産。また、同居することによって空いてしまう、今まで眠らせていた家。売却する気はないし、置くのが怖いけれど、ローンの負担が重い。でも、せっかくなら何かに活用したい。そんな悩みを、戸建賃貸のプライムアセットで解決。
投資額が少ないので、高額の投資費用の借入リスク低減、借リスクで土地を活用、家賃収入を得ることが出来ます。10年・20年後の将来を見据えた出口戦略も可能。
リスクの少ない土地活用で、安心して暮らす「サラリーマン大家」に！

サラリーマン大家のパターン

借金ゼロで大家に！ 土地の一部を売却、その資金で残った土地に戸建賃貸を建設。

土地活用前の悩み 近所のアパート・マンションは空室ばかり。どうしたら有効活用できるのか？

約30万円(10㎡)の土地を売却から相続しました。元々、古家として建ててしまっていたが動産してしまっていたため、今後の活用方法を考える必要がありました。ただ、近所のアパート・マンションは空室だらけで、駐車場は、でも利用し難いという状態は無さそう。どうしたら有効活用できるかと悩んでいました。

眠っているあなたの土地が働き出す！
「資産組み換え」で、リスクヘッジしながら土地活用！

これからの土地活用は、低リスクの「資産組み換え」がキーワード！

土地活用で困っていませんか？

- ✓ 土地の場所が悪く、不動産で活用しようと思っても入居者が見つけられない。
- ✓ 10年後、20年後の将来も、うまく土地を活用していない。
- ✓ 土地は持っているけれど、上手く活用するための資金が不足している。
- ✓ 大かたかりな不動産投資、融資などのリスクが怖い。

そんな悩みをお持ちの方に「戸建賃貸」プライムアセットがオススメです！

資料請求はこちらから
戸建賃貸のプライムアセットの詳しい資料をお送りします。

「資産組み換え」とは、 リスクを最小限に抑えた新しい切り口の土地活用方法です。戸建賃貸経営と相性がよく、将来も見据えリスクヘッジをしながら、より高い投資効果を実現することが可能です。

土地の一部を売却し、建築資金へ。融資のリスクを抑えた、土地活用を実現。

現在の賃貸住宅市場は、圧倒的に“戸建賃貸”が不足しています。77%の人が「一戸建てに住みたい」と希望しています。それに反して賃貸住宅の供給は戸建の量が極端に少なく、実際に新築の戸建て住宅が市場に供給されているのは2%以下だと言われています。(平成22年国土交通省調べ) また、2011年4月からは相続税制の改正も予定されており、今後相続に関する資産についての疑問や悩みも増えてくることが予想されます。

桧家ランデックスでは、市場のニーズに応えながら、「サラリーマン大家」の10年後、20年後をともに考える、戸建賃貸住宅の「プライムアセット」を上手に利用する土地活用の方法をご提案しています。